

2016年3月期第2四半期決算説明会

2015年11月20日



日本電設工業株式会社

I . 会社概要	2
II . 2016年3月期第2四半期決算概要	3
III . 部門別概況	10
IV . 2016年3月期業績予想等	22

4本の柱で全国に事業展開

- 鉄道電気工事におけるリーディングカンパニー
- 技術と信頼で創立から73年
- JR東日本との強固な関係

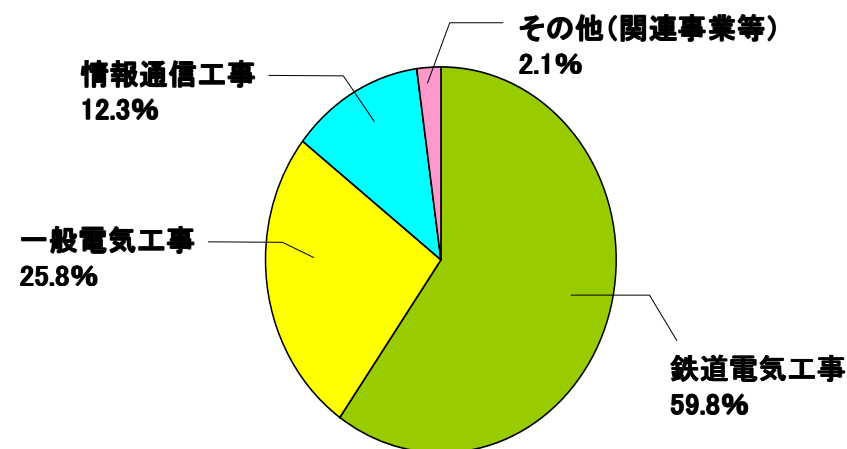
【部門別売上高構成額】

(単位:百万円)

4本の柱 (部門)	2016年3月期 第2四半期売上高	うち、JR東日本に 対する売上高
鉄 道 電 気 工 事	28,795	23,794
一 般 電 気 工 事	12,406	1,081
情 報 通 信 工 事	5,947	3,457
その他(関連事業等)※	1,034	10
合 計	48,184	28,344 (58.8%)

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等

【部門別売上高構成比率】



Ⅱ.2016年3月期第2四半期決算概要

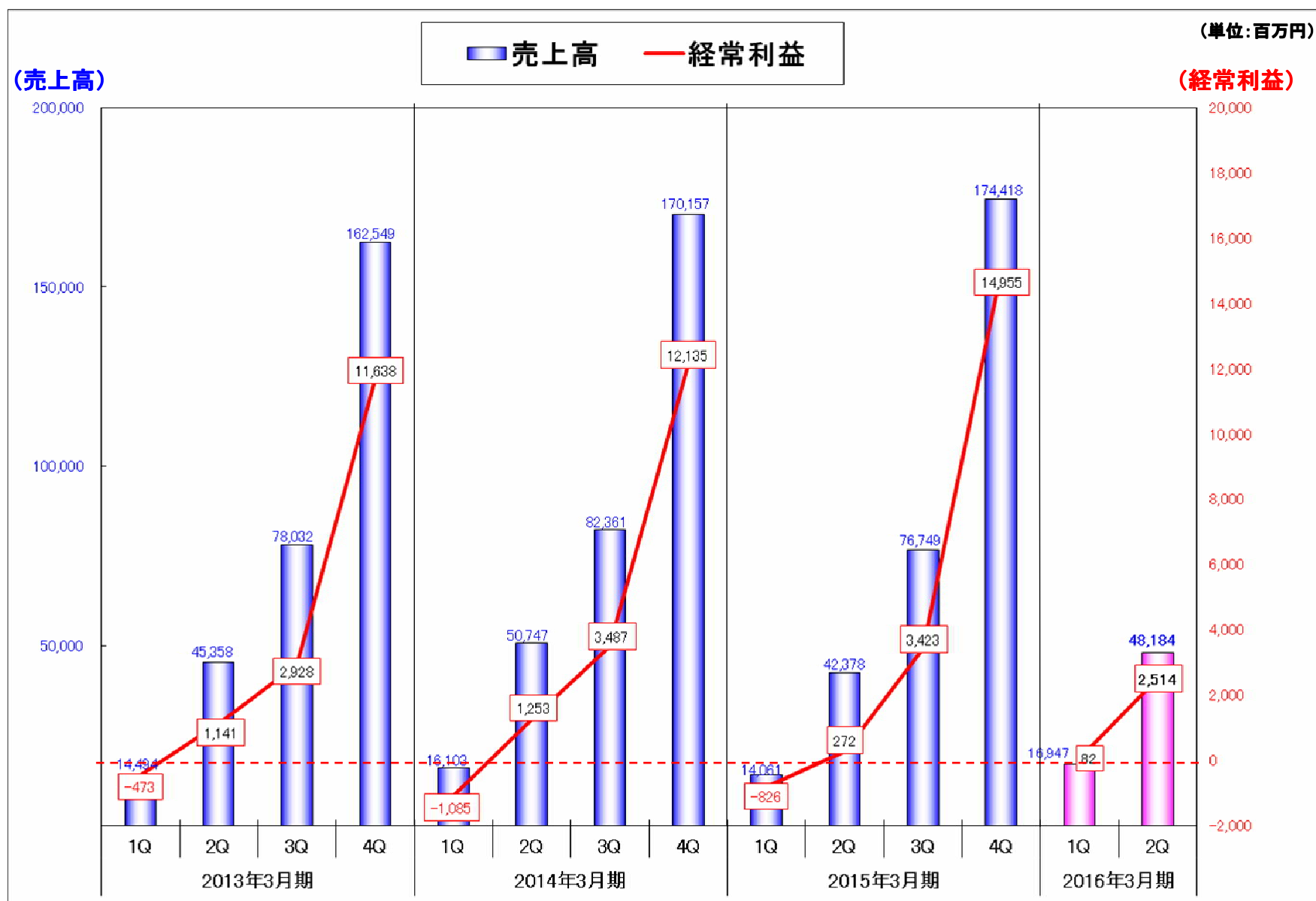
■決算のポイント

当第2四半期の受注高は652億円(前年同期比100億円増)、
売上高は481億円(前年同期比58億円増)、経常利益は25億円
(前年同期比22億円増)となり、増収増益となりました。

(()は売上高比率、単位:百万円)

	2015年3月期第2四半期	2016年3月期第2四半期	対前期比	
受注高	55,267	65,250	18.1%	9,982
売上高	42,378	48,184	13.7%	5,805
売上原価	(87.1%) 36,900	(83.8%) 40,376	9.4%	3,476
売上総利益	(12.9%) 5,478	(16.2%) 7,807	3.3P	2,329
販売費及び一般管理費	(13.0%) 5,493	(12.1%) 5,807	5.7%	314
営業利益	(▲0.0%) ▲15	(4.2%) 2,000	4.2P	2,015
営業外損益	(0.7%) 288	(1.1%) 513	78.4%	225
経常利益	(0.6%) 272	(5.2%) 2,514	4.6P	2,241
特別損益	(0.6%) 272	(▲0.0%) ▲22	—	▲295
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(▲0.1%) ▲27	(2.7%) 1,306	2.8P	1,333

季節的変動の大きい業績動向



鉄道電気工事の実績

(単位:百万円)

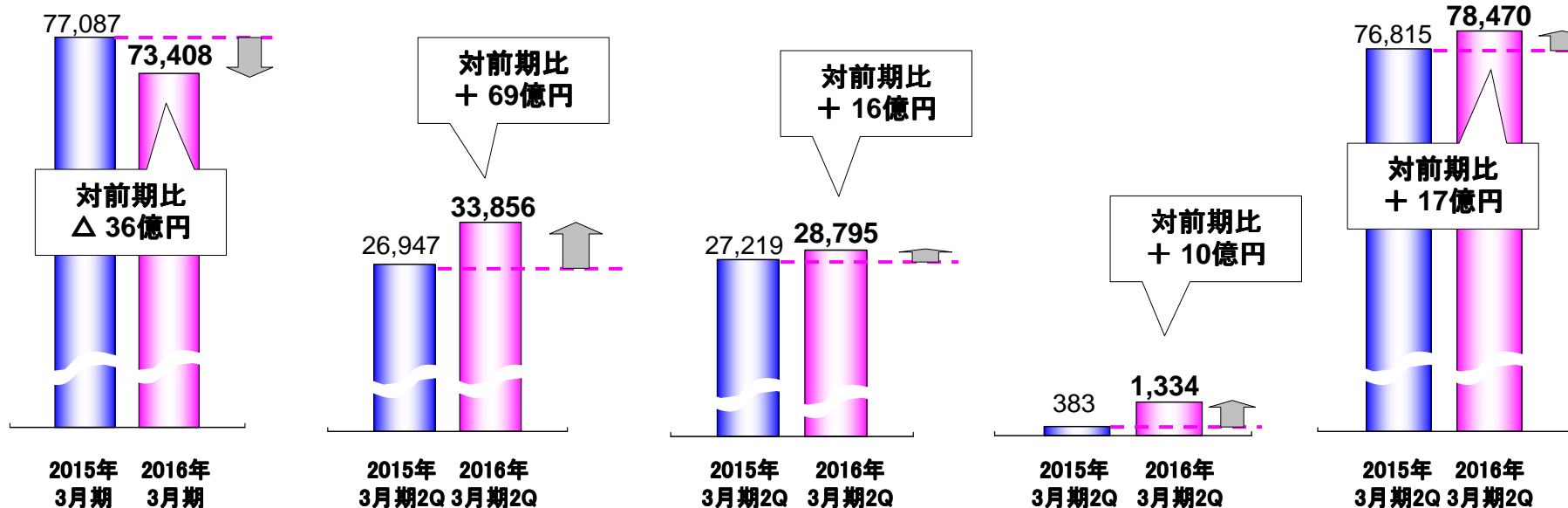
期首繰越工事高

受注高

売上高

営業利益

下期繰越工事高



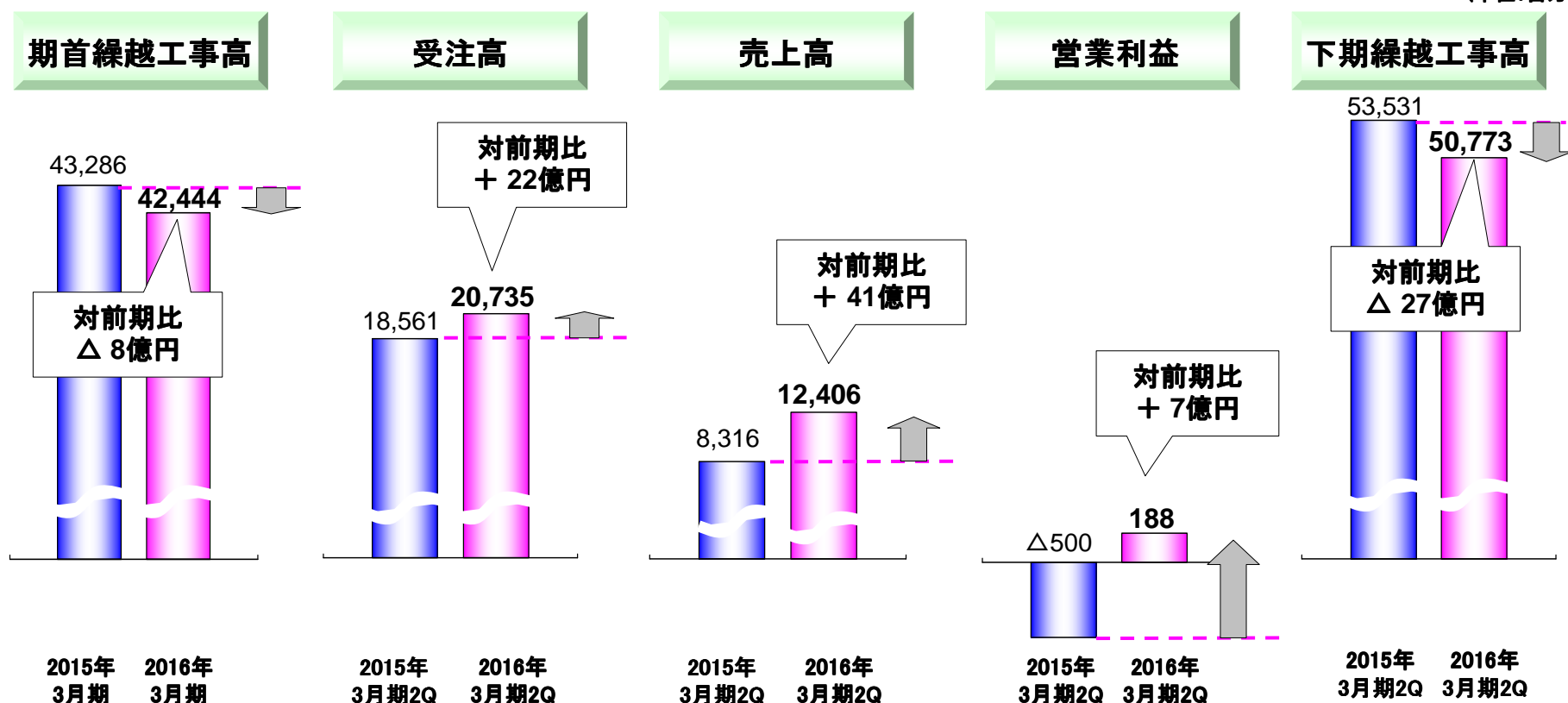
■ 受 注 高: JR東日本および公民鉄事業者からの受注が増加したため、対前年同期比大幅増

■ 売 上 高: 整備新幹線工事が減少したものの、JR東日本および民鉄事業者からの売上が増加したため、対前年同期比増

■ 営業利益: 売上高が増加したことに伴い、対前年同期比増

一般電気工事の実績

(単位:百万円)



- 受 注 高: 民間の大型工事等の受注が増加したため、対前年同期比大幅増
- 売 上 高: 前期からの豊富な繰越工事と大型工事が順調に完成したため、対前年同期比大幅増
- 営業利益: 売上高の増加および工事採算性が向上したため、対前年同期比増

情報通信工事の実績

(単位:百万円)

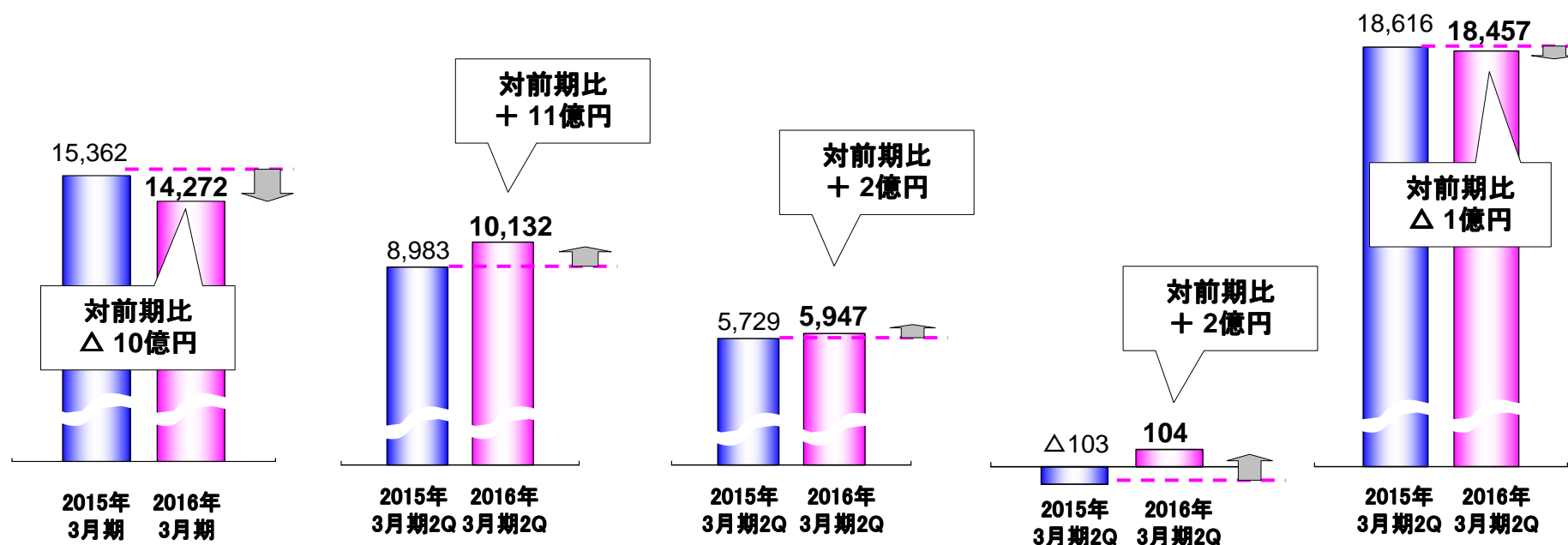
期首繰越工事高

受注高

売上高

営業利益

下期繰越工事高



■ 受 注 高 : JR東日本および民鉄事業者からの受注が増加したため、対前年同期比増

■ 売 上 高 : JR東日本からの売上が増加したため、対前年同期比増

■ 営 業 利 益 : 売上高の増加および工事採算性が向上したため、対前年同期比増

その他(関連事業等)の実績

(単位:百万円)

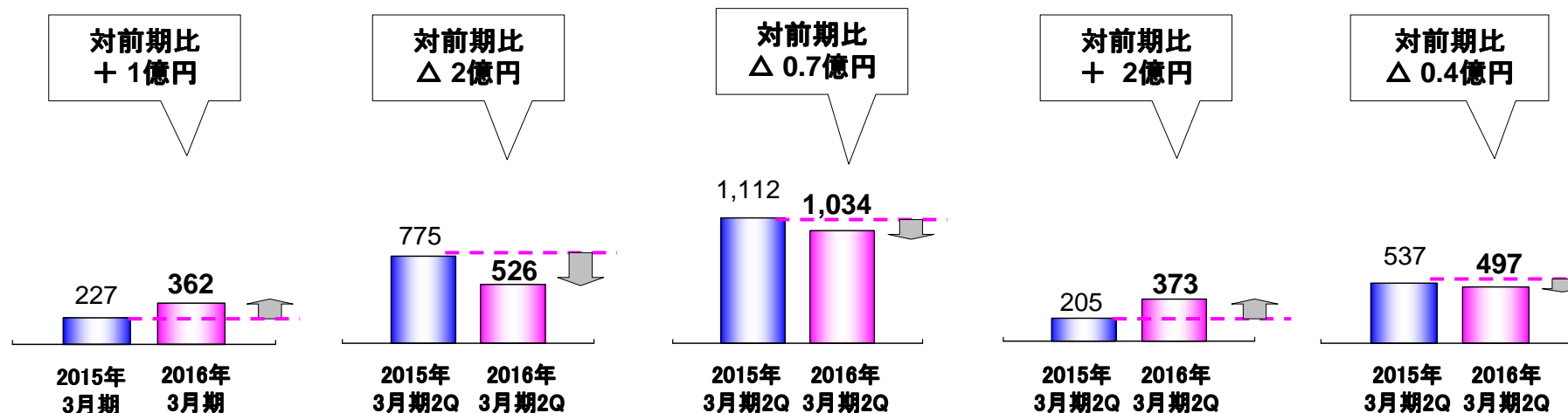
期首繰越工事高

受注高

売上高

営業利益

下期繰越工事高



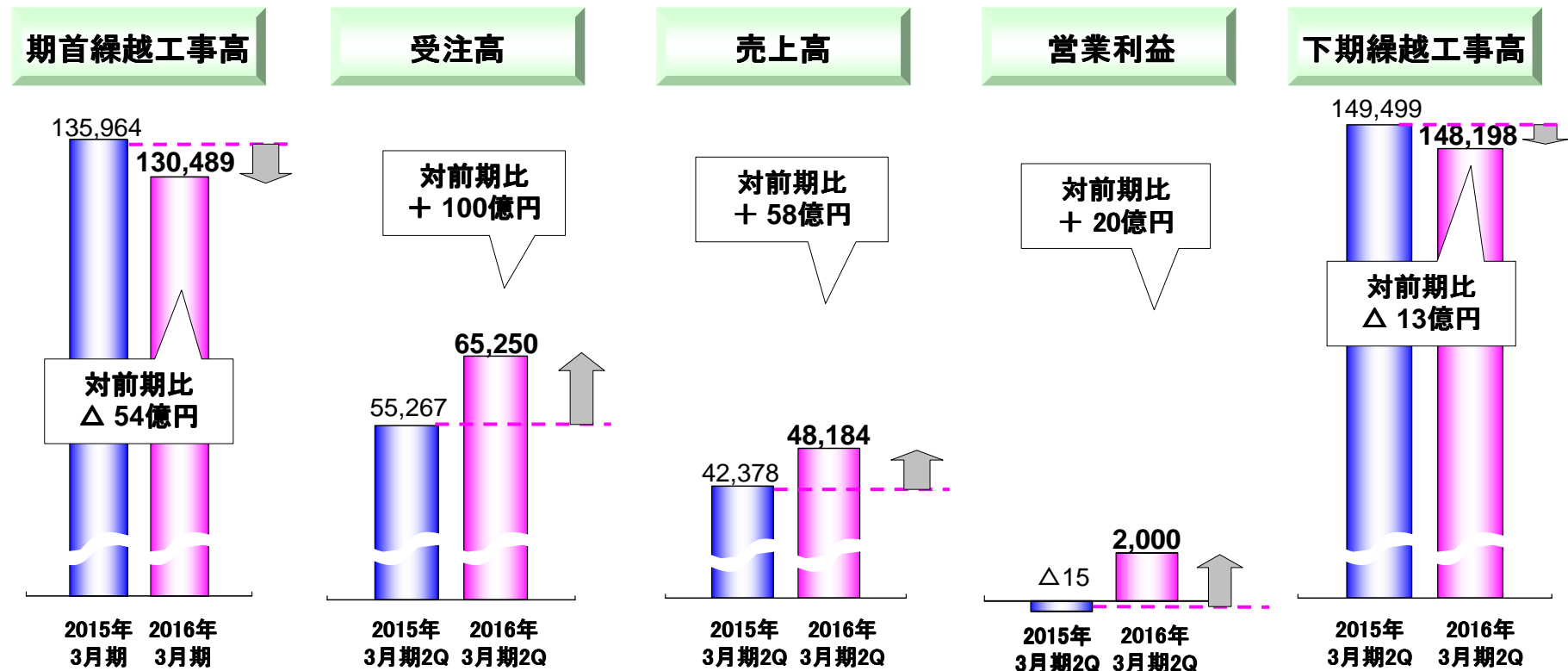
■ 売上高: ソフトウェア開発の完成時期が下期に繰越したため、対前年同期比微減

■ 営業利益: 収益率の高い不動産事業の売上増加および経費削減により、対前年同期比増

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

2016年3月期第2四半期実績

(単位:百万円)



- 受 注 高：鉄道電気工事と一般電気工事が増加したため、対前年同期比大幅増
- 売 上 高：鉄道電気工事と一般電気工事の豊富な繰越工事が順調に完成したため、対前年同期比大幅増
- 営業利益：売上高の増加および工事採算性が向上したため、対前年同期比大幅増

●鉄道電気工事の主な施工実績 (2015年9月30日現在)

沖縄都市モノレール㈱
2014年度保守委託業務
(電路設備1ヶ年検査・技術支援)



北海道旅客鉄道㈱
森ほか9駅2区間ATS-DN地上子新設(信号)

鉄道・運輸機構
北海道新幹線、新函館変電所外3箇所変電設備

札幌市交通局
路面電車ループ化工事

東日本旅客鉄道㈱
東北本線一ノ関駅信号設備改良

仙台市交通局
東西線荒井車庫他電車線路等設備工事

東日本旅客鉄道㈱
仙台駅東西自由通路拡幅他電力設備改良3

東日本旅客鉄道㈱
東北地方太平洋沖地震に伴う災害復旧
(仙石線電車線路新設)

東日本旅客鉄道㈱
東北幹新石橋き電区分所外3箇所機器取替

東日本旅客鉄道㈱
高崎線北鴻巣・吹上間電車線路修繕

東日本旅客鉄道㈱
東北幹大宮・小山間下辺見工区耐震支持物改良

首都圏新都市鉄道㈱
三郷中央～つば間電車線・信号
保安設備保守管理業務

京成電鉄㈱
押上線(押上駅～八広駅間)連続立体交差事業

日本貨物鉄道㈱
新小岩駅南北自由通路整備事業に伴う信号設備改良

東京地下鉄㈱
(丸・千・半)大手町駅改装に伴う電気設備改良工事

東日本旅客鉄道㈱
品川駅配線改良第4回切替信号設備改良

東京臨海高速鉄道㈱
新木場駅～東雲間 電力設備更新工事

西日本旅客鉄道㈱
おおさか東線西吹田・野江間
電気設備新設他2工事

名古屋市交通局
第2・3・4・6号線及び上飯田線平安
通駅他電路設備保守点検業務委託

四国旅客鉄道㈱
今治駅照明設備修繕工事

福井鉄道㈱
福井駅前延伸に伴う電気工事

神戸市交通局
西神山手線乗客案内表示装置
整備工事その2

西日本旅客鉄道㈱
金沢電気区内ワイヤーロープ他取替

智頭急行㈱
平福ATS-P装置更新他

北九州高速鉄道㈱
高配ケーブル張替工事

福岡市交通局
七隈線延伸に伴う空港線博
多駅支障物移設電気工事

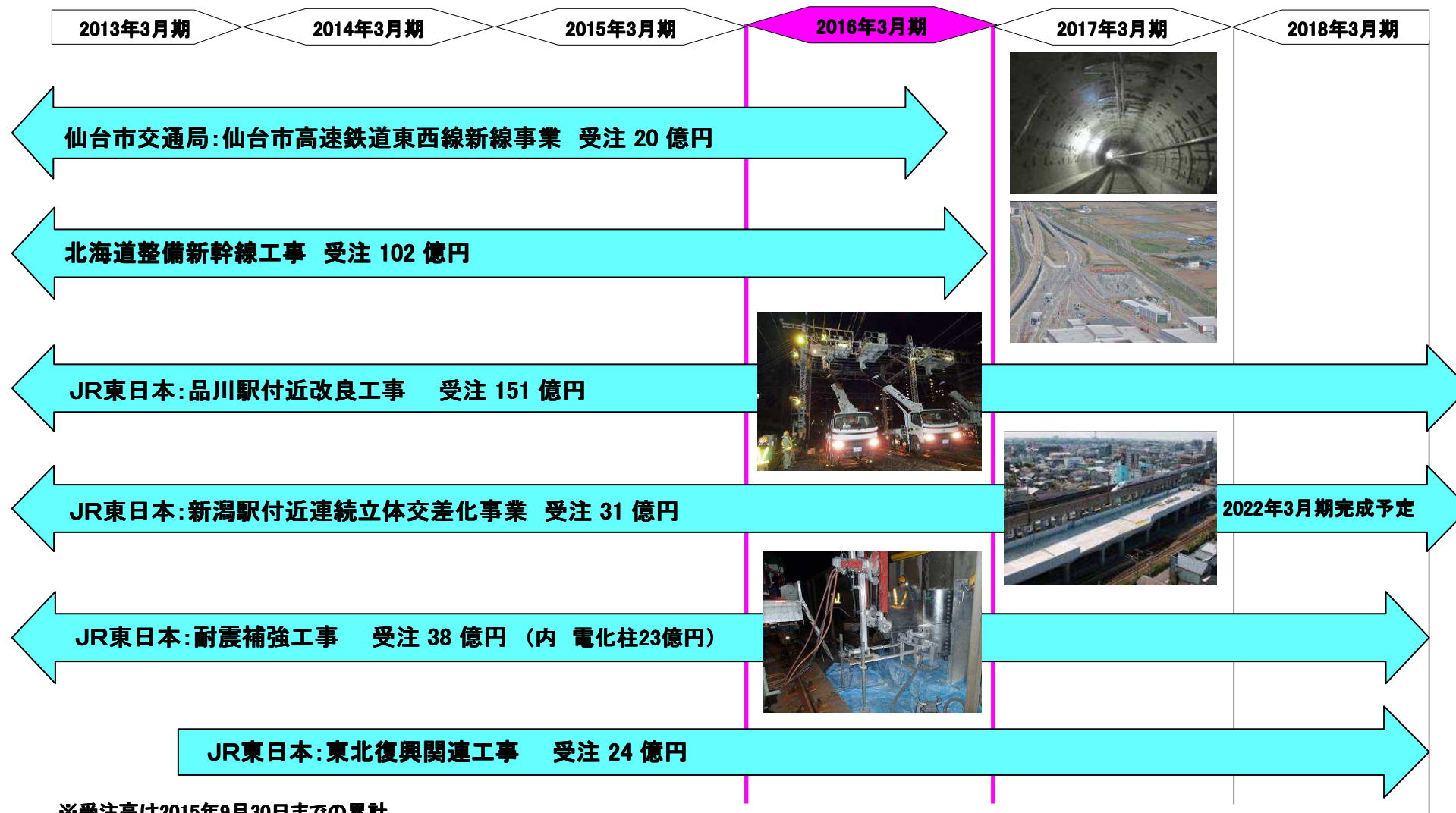
九州旅客鉄道㈱
椎田・豊前松江間森口踏切移設拡幅に
伴う電力設備支障移転その2工事

鹿児島市交通局
電車車両基地中央柱設置工事



鉄道電気工事の概況

●大型プロジェクト工事



※受注高は2015年9月30日までの累計
 ※受注高には、情報通信工事分を含む

2016年3月期 第2四半期

鉄道電気工事の概況

●北海道整備新幹線工事

(単位:億円)

	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期 予想	合計
受注高	27	63	2	10	0	102
売上高	0	14	36	18	34	102

北海道新幹線は、2016年3月26日に開業が決定し、開業まで残すところあとわずかとなりました。
当社が担当している工事はほぼ完了しており、走行試験も最終段階にきています。



走行試験中



新函館北斗駅

※受注高および売上高には、情報通信工事分を含む

2016年3月期 第2四半期

●公民鉄工事

(単位:億円)

		2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期
受注高	第2四半期	32	27	18	40
	通 期	59	66	59	—
売上高	第2四半期	9	9	10	14
	通 期	41	50	52	—

全国の公民鉄事業者からの受注拡大に向けて、工事計画の情報収集と営業戦略の策定を行い、全国的に営業展開しています。



富山駅南北接続事業
富山市HPより



東京地下鉄 駅設備整備事業
丸ノ内線 大手町駅改装工事
東京地下鉄HPより

JR東日本:各プロジェクト工事

●品川駅周辺地区整備事業の概要

品川車両基地の設備や車両留置箇所を見直し、約13ヘクタールの用地が創出される。当該用地について、まちづくりの検討が進められており、新駅設置が計画されている。

東海道線(上り)・山手線・京浜東北線が海側に移設されると、**赤色部分**に用地が創出される。

■当社の関わり

線路切換に伴い、次の工事を施工中

送電線：地中送電線路光ケーブル復旧

電車線：電車線路新設他

電灯電力：配電線路改良他

信号：信号設備改良他

通信：通信設備改良他



東日本旅客鉄道プレス資料より

●新幹線電化柱耐震補強工事

■受注状況

	累計受注実績 (本数)	累計受注金額 (億円)
高じん性化	775	23
門型化	339	

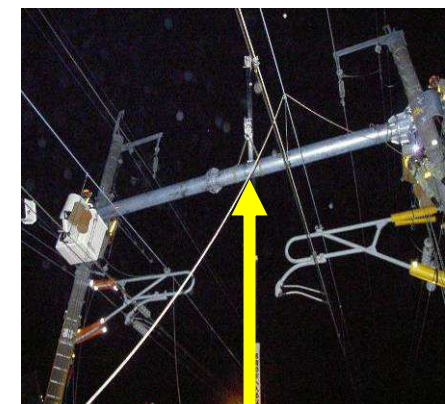
(2015年9月30日現在)

【高じん性化】



鋼板を電化柱に巻きつけて補強する工法

【門型化】



ビーム(電化柱と電化柱を互いに支え合う設備)により倒壊防止を図る工法

一般電気工事の概況

●一般電気工事の主な施工実績 (2015年9月30日現在)



一般電気工事の概況

●大型プロジェクト工事に参画

【東京都中央卸売市場豊洲市場
水産卸売場棟ほか建設電気設備工事】



2016年3月完成予定（受注 59億円(JV総額)）

【JR新宿ミライナタワー新築電気設備工事】



2016年3月完成予定（受注 37億円(JV総額)）

【神奈川県庁新庁舎改修及び増築工事(空調)】



2017年3月完成予定（受注 18億円(JV総額)）

【大阪駅前第2ビル 特高受変電設備改修工事】



2018年8月完成予定（受注 13億円）

エネルギーソリューションの概況

●主な施工実績 (2015年9月30日現在)



東日本旅客鉄道プレス資料より

風力発電
地域エネルギー開発㈱
鯉ヶ沢大高山風況観測設備

太陽光発電
東日本旅客鉄道㈱
旧秋田運転支所

風力発電
東日本旅客鉄道㈱
羽越本線道川～下浜間風力発電所設備

太陽光発電
シャープ㈱
八百津町潮見メガソーラー

太陽光発電
福岡日信電子㈱
姪浜事務所屋上、貝塚駅ホーム屋根上
太陽光発電
(福岡市交通局施設より屋根貸し)

太陽光発電
新宮町
新宮北小学校太陽光発電

太陽光発電
シャープ㈱
糸原太陽光発電所

太陽光発電
伊藤組土建㈱
宮崎県国富町太陽光発電

太陽光発電
宇多津町
宇多津小学校太陽光発電
宇多津北小学校太陽光発電
宇多津中学校太陽光発電

太陽光発電
シャープ㈱
シャープいなべ太陽光発電所

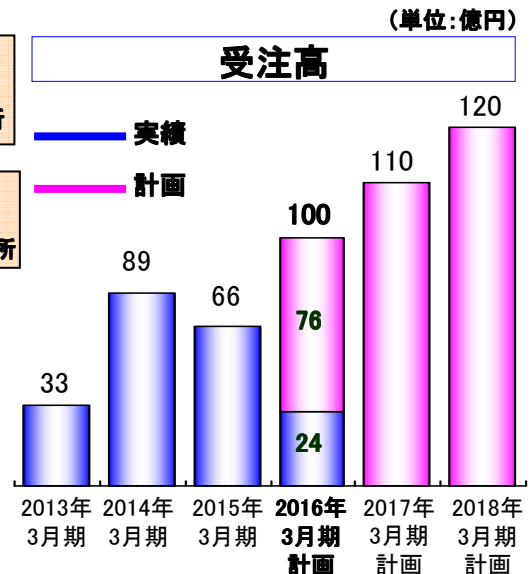
太陽光発電
シャープ㈱
京成電鉄ちはら台太陽光発電所

太陽光発電
シャープ㈱
鹿沼市富岡太陽光発電所

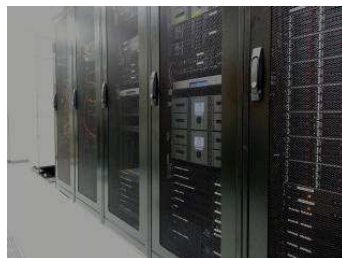
太陽光発電
東日本旅客鉄道㈱
青森車両センター

太陽光発電
伊藤組土建㈱
㈱グローバル札幌市東区北丘珠太陽光発電所

太陽光発電
伊藤組土建㈱
TOHOピクス㈱岩見沢市岡山太陽光発電所



●情報通信工事の主な施工実績 (2015年9月30日現在)



札幌駅総合開発㈱
札幌駅地下街無線通信補助設備
デジタル化改修工事

東日本旅客鉄道㈱
山形新幹線福島・山形間光ケーブル新設他

東日本旅客鉄道㈱
JR東日本管内地方列車無線デジタル化工事

(株)立命館
学校法人立命館建物入退室管理機器更新工事

(公社)移動通信基盤整備協会
神戸市営地下鉄海岸線駅間不感地対策工事

西日本旅客鉄道㈱
横川駅付近電気設備
新設他2工事

UQコミュニケーションズ㈱
福岡市営地下鉄1, 2号線
UQWiMAX2+化工事

四国旅客鉄道㈱
多度津・高知間光ケーブル新設工事

中日本高速道路㈱
新東名高速道路 浜松いなさJCT～観音山トンネル通信線路工事

UQコミュニケーションズ㈱
WiMAX2+基地局工事(中部エリア)

UQコミュニケーションズ㈱
WiMAX2+基地局工事(首都圏エリア)

東日本旅客鉄道㈱
東北地方太平洋沖地震に伴う災害復旧
(常磐線通信設備)

UQコミュニケーションズ㈱
WiMAX2+基地局工事(東北エリア)

東日本旅客鉄道㈱
東北新幹線一ノ関・いわて沼宮内間
携帯電話不通区間対策設備新設工事

UQコミュニケーションズ㈱
WiMAX2+屋内基地局新設工事
(札幌市営地下鉄各線)

●駅トラフィック対策

駅において急増する携帯電話のデータ通信量(トラフィック量)に対応すべく、JR東日本主要駅およびトンネル区間のトラフィック対策工事に調査・設計段階から参画し、順次施工中

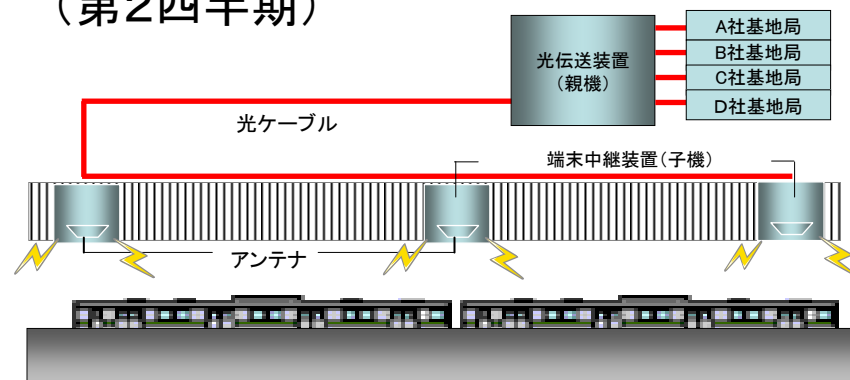
【施工実績 駅数】

2014年3月期 6駅(東京駅他)

2015年3月期 10駅(渋谷駅他)

【受注実績 駅数】

2016年3月期 4駅(上野駅他)
(第2四半期)



●新幹線トンネル不感地対策

新幹線のトンネルにおいて、電波が遮へいされ携帯電話などが使用できない場所に、移動通信用中継施設等を設置して、携帯電話を利用可能とする工事を受注し施工

【携帯電話利用可能区間】

東北新幹線

受注高 74億円

※受注高は2008年3月期から
2015年3月期までの累計



関連事業の概況

●保有不動産を有効活用した 賃貸マンション・賃貸オフィス事業

全国の主要都市で17棟・326戸の賃貸
マンションを運営(入居率96%)



ロータス宇都宮(栃木県宇都宮市)
2015年5月完成



ロータス中津(大阪府大阪市)
2016年1月完成予定

●新規事業

市場のニーズを捉えた新規案件の開発

- ・保有不動産の地域特性を活かした新たな価値の創造
- ・Webサイトによる新規販売商品の開発

●建築設備事業の拡大 特定建設業許可取得により 大型工事の受注拡大

(NDK総合サービス㈱)



㈱新陽社 多摩境テクノセンター
本館改修工事(東京都)

●太陽光発電事業の運営

設置場所	北海道 白老町	栃木県 宇都宮市	神奈川県 平塚市
設置面積	25,773㎡	430㎡	520㎡
発電規模	1,250kW	37.5kW	36.0kW
設備投資額	360百万円	13百万円	12百万円
事業開始	2013年11月	2014年7月	2015年12月予定

2015.3			
計 画	1,362,857kWh	25,417kWh	35,513kWh
実 績	1,802,271kWh	30,318kWh	—
売 上 高	72百万円	1百万円	—



日本電設白老町川沿ソーラーファーム



NDK宇都宮ビル屋上

●機械化施工の推進

【重量物トラフ運搬・施工用アタッチメント】（鉄道電気）



【三段式スライドブーム 吊り装置】

【特許出願中】

トラフの蓋を吸引力により持ち上げて運ぶことで、作業員の負担を軽減し、積み下ろし作業の効率化を図ることができる



バキュームで
蓋を吸着

吸引パッド

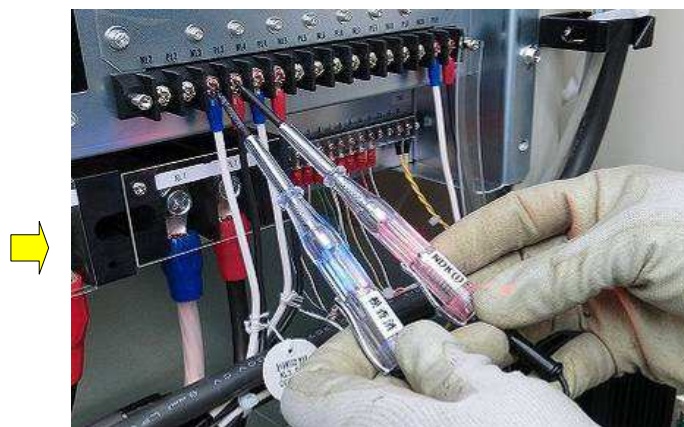


落下防止の
爪で防護

【バキューム式 吊り具】 （100kgまで吊り上げ可能）

●作業の安全

【極性チェッカー】（情報通信）



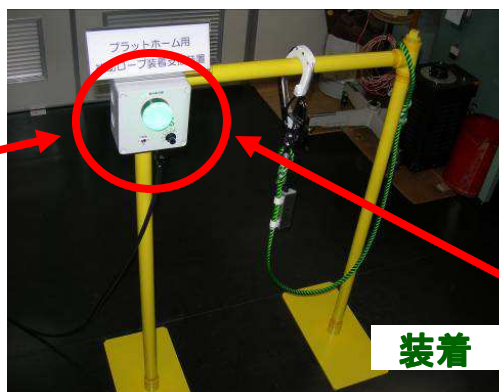
直流電源端子の極性が
容易に確認でき、装置
の短絡防止に非常に効
果的である

●作業の安全

【補助ロープ装着支援装置(プラットフォーム用)】(鉄道電気)



高所作業車作業台



【特許出願中】

作業台上の作業員が補助ロープを確実に着用しているかを、地上の作業責任者がランプの色で確認することができる

装着時 → 緑色

●効率化の推進

【照度測定効率化のための照度計】(一般電気)



広範囲な箇所の照度測定を一度に効率よく行うことができる

【骨伝導マイクおよびスピーカ】(鉄道電気)



骨伝導システムを使用することで、作業の騒音にじゃまされずに明瞭な会話が可能となる

■「日本電設3ヶ年経営計画2015」重点実施テーマ

4つの重点実施テーマの着実な実施により、当計画の初年度として経営目標を達成し持続的成長を目指す。

- ・ 組織力・技術力向上による経営基盤の強化
- ・ 人材の確保と育成による人間力向上
- ・ 技術開発と業務改善の推進
- ・ NDKグループの総合力向上

■2016年3月期各部門の主な取り組み

鉄道電気工事

JR東日本への対応強化、全国JRグループや新たな公民鉄事業者（新業種含む）への積極的な営業展開

一般電気工事

常連顧客への提案営業強化、再生可能エネルギー関連工事、空調衛生工事の受注拡大

情報通信工事

JR東日本の駅トラフィック・新幹線トンネル不感地対策工事の対応強化、ネットワーク工事の新たな営業戦略による受注拡大

関連事業

賃貸マンション事業の拡大、新規事業の創出、既存事業の収益拡大

「日本電設3ヶ年経営計画2015」

(単位:億円)

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
受 注 高	1,711	1,801	1,904
売 上 高	1,777	1,822	1,892
営 業 利 益	135	143	149
経 常 利 益	143	151	157
営 業 利 益 率	7.6%	7.8%	7.9%
経 常 利 益 率	8.1%	8.3%	8.3%

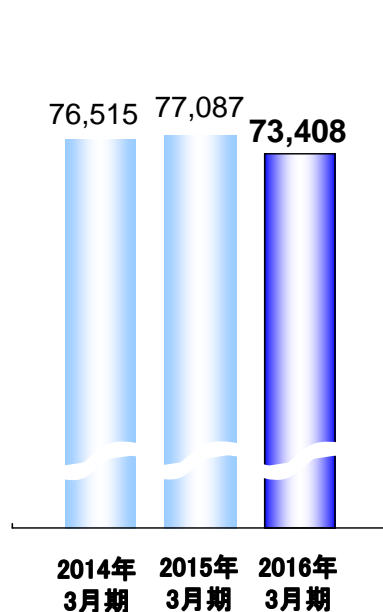
※2016年3月期の業績予想は、2015年5月25日に公表している業績予想から修正しておりません。

今後の発注動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表します。

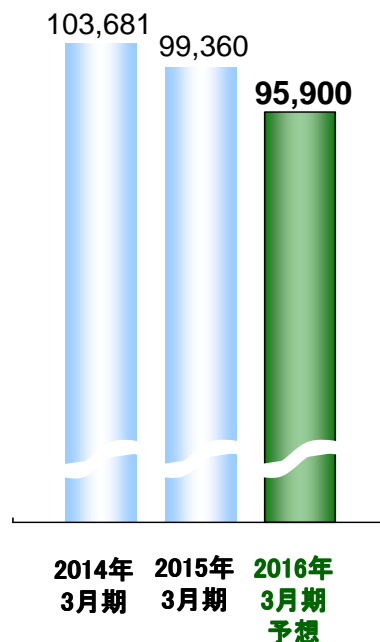
鉄道電気工事の予想

(単位:百万円)

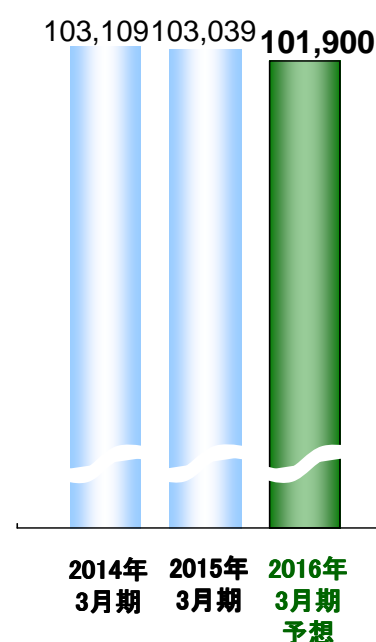
期首繰越工事高



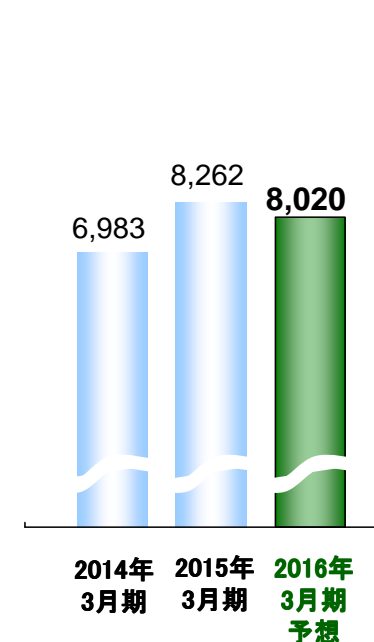
受注高



売上高



営業利益

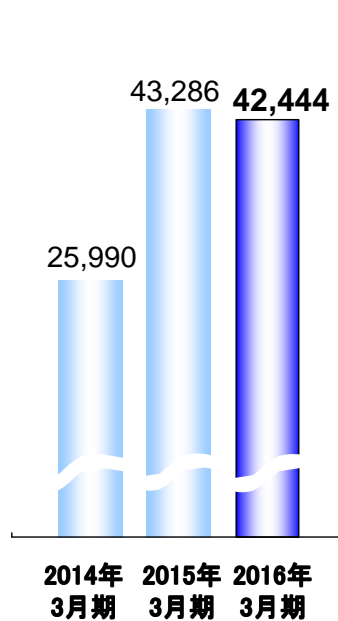


- 受 注 高: JR東日本の通期受注高は確保の見通し
公民鉄事業者に対して積極的に営業を展開し受注を確保
- 売 上 高: JR東日本発注工事や公民鉄工事など豊富な手持工事を確実に施工することで売上高を確保
- 営 業 利 益: 効率的な施工の推進により工事採算性を向上し利益を確保

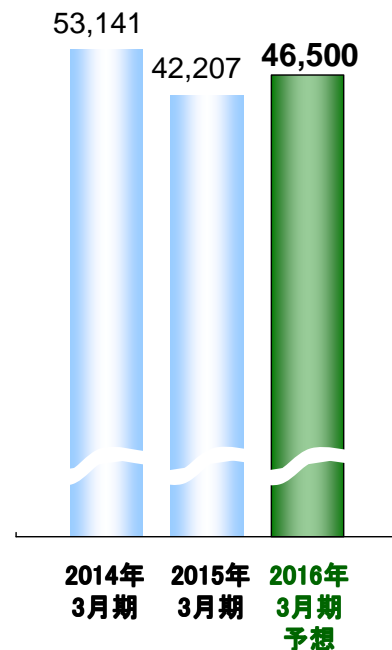
一般電気工事の予想

(単位:百万円)

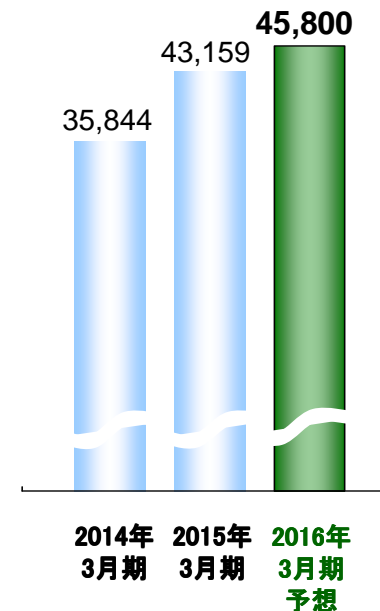
期首繰越工事高



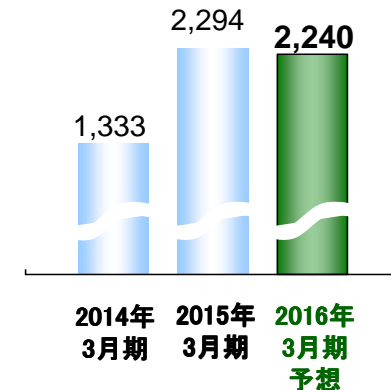
受注高



売上高



営業利益



- 受 注 高: 受注環境の改善を背景に民間工事や再生可能エネルギー関連工事(太陽光・風力)の受注は引続き好調を維持
- 売 上 高: 豊富な手持工事の確実な施工により売上高を伸ばす
- 営業利益: 売上高増と工事採算性の向上により利益を確保

情報通信工事の予想

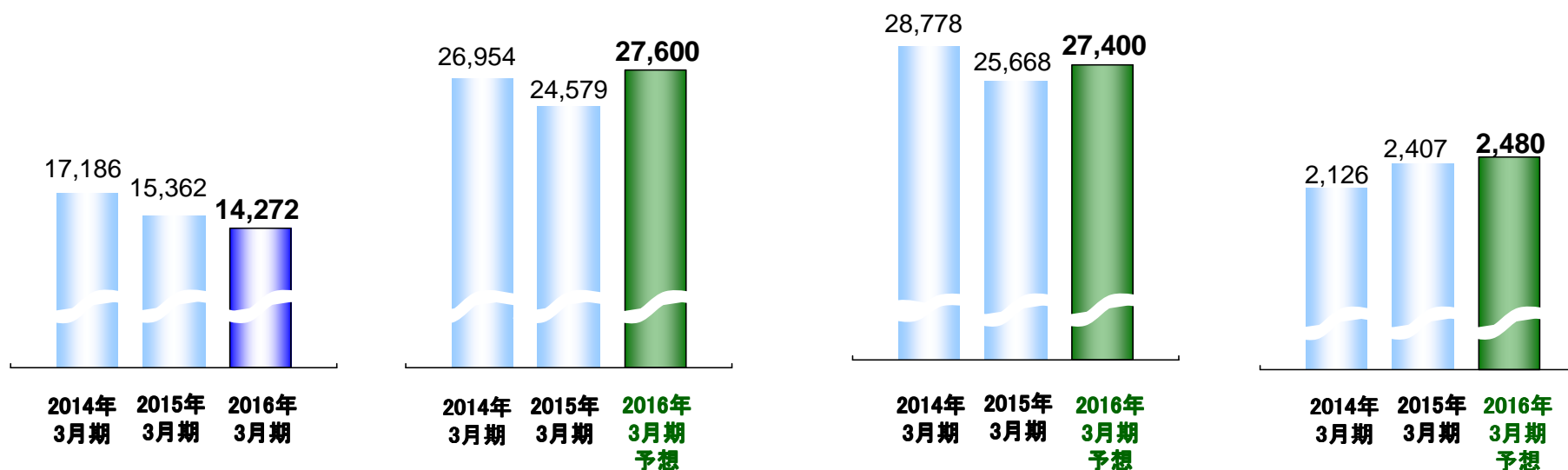
(単位:百万円)

期首繰越工事高

受注高

売上高

営業利益



- 受 注 高: 移動体通信事業者からの受注の減少が見込まれるが、JR東日本の駅トラフィック対策工事等の受注確保に注力
- 売 上 高: 施工要員の効率的な運用と、確実な施工により売上高を確保
- 営業利益: 効率的な施工の推進により利益を確保

その他(関連事業等)の予想

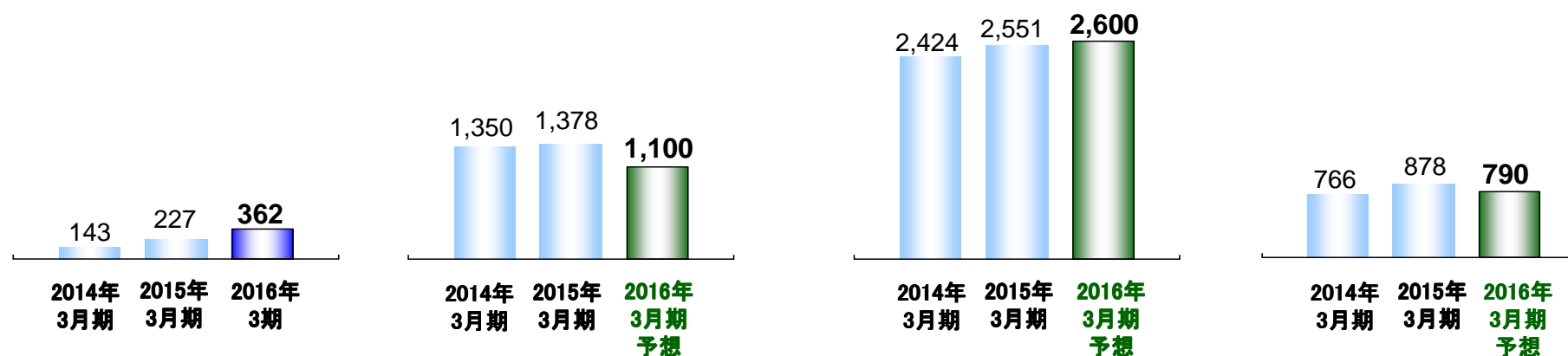
(単位:百万円)

期首繰越工事高

受注高

売上高

営業利益



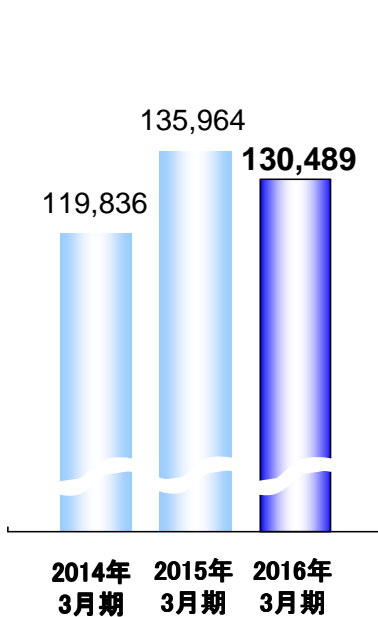
■ 売上高: 賃貸マンション事業の拡大、新規事業の創出により
売上高を確保

※「その他(関連事業等)」とは、関連事業、ビル総合管理、資材等の販売、ソフトウェアの開発および電気設備の設計等
※不動産の賃貸・管理等は、受注生産を行っていないため、「受注高」には金額が含まれていない

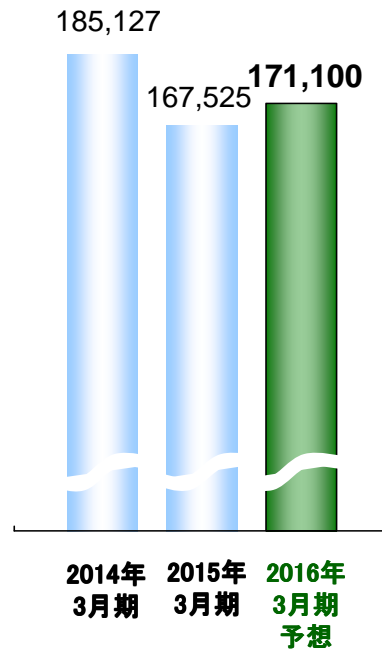
2016年3月期業績予想

(単位:百万円)

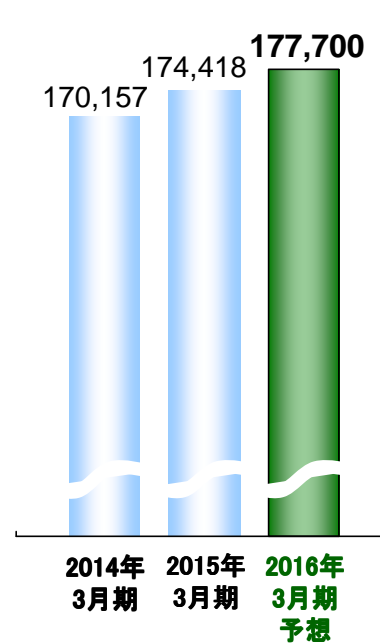
期首繰越工事高



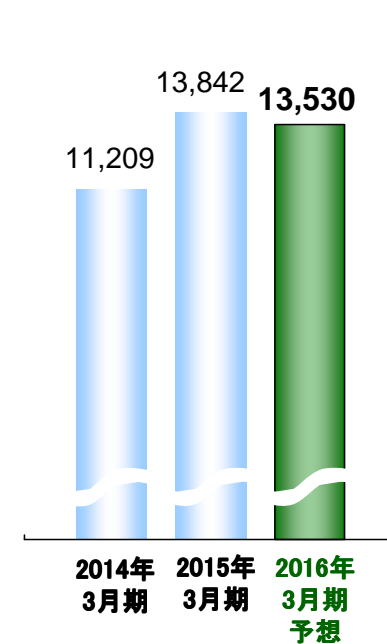
受注高



売上高



営業利益



- 今期第2四半期までは通期業績予想に対して順調に推移しており、受注高と売上高を確保し、営業利益については通期業績予想の達成を目指す**

2016年3月期業績予想

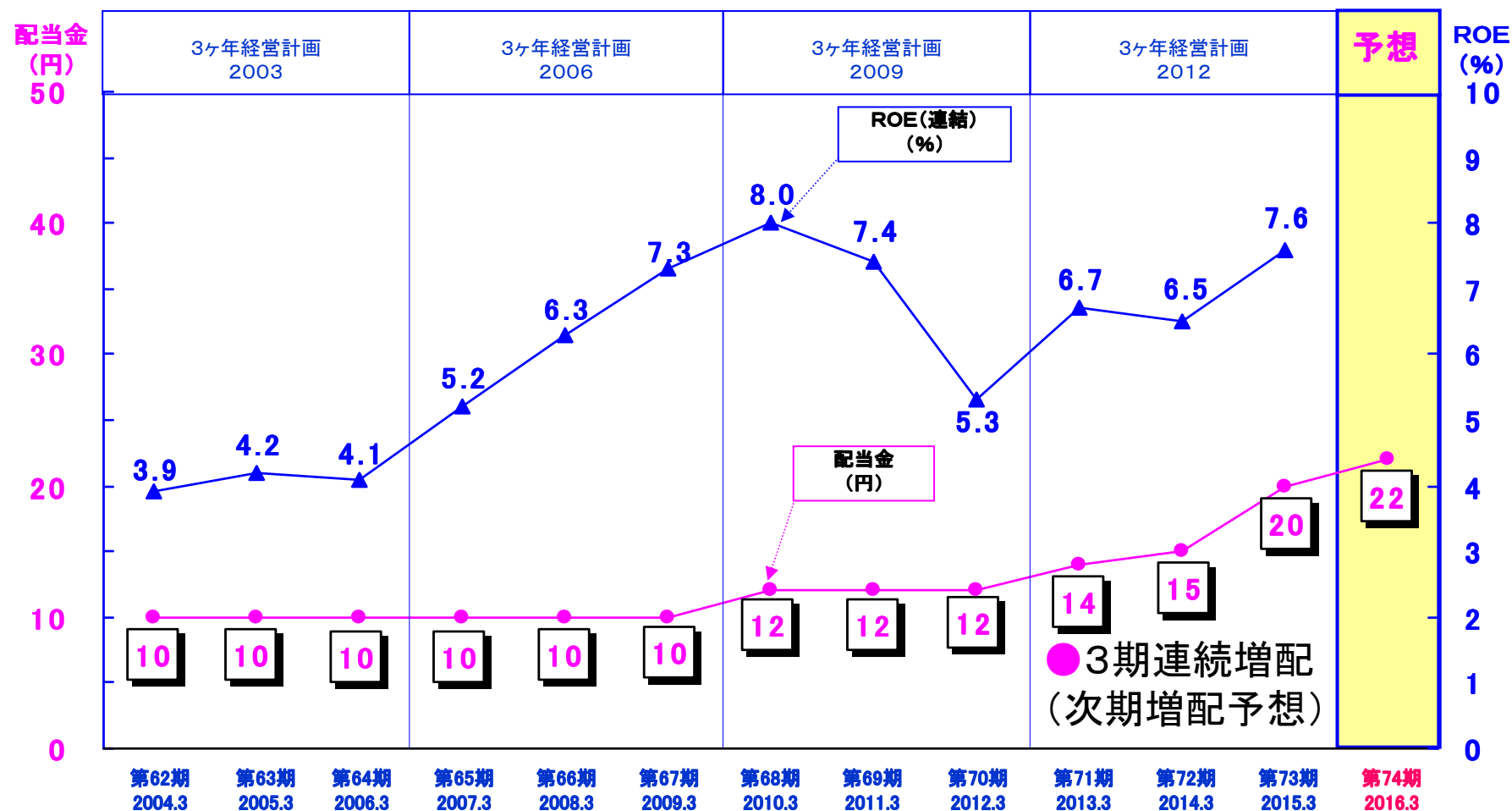
()は売上高比率 (単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期予想	対前期比
前期繰越工事高	135,964	130,371	▲4.1% ▲5,592
受注高	167,525	171,100	2.1% 3,574
売上高	174,418	177,700	1.9% 3,281
次期繰越工事高	130,371	125,184	▲4.0% ▲5,187
営業利益	(7.9%) 13,842	(7.6%) 13,530	▲0.3P ▲312
経常利益	(8.6%) 14,955	(8.1%) 14,310	▲0.5P ▲645
親会社株主に帰属する 当期純利益	(4.9%) 8,595	(4.8%) 8,600	▲0.1P 4

配当金・ROE推移

●利益配分に関する基本方針

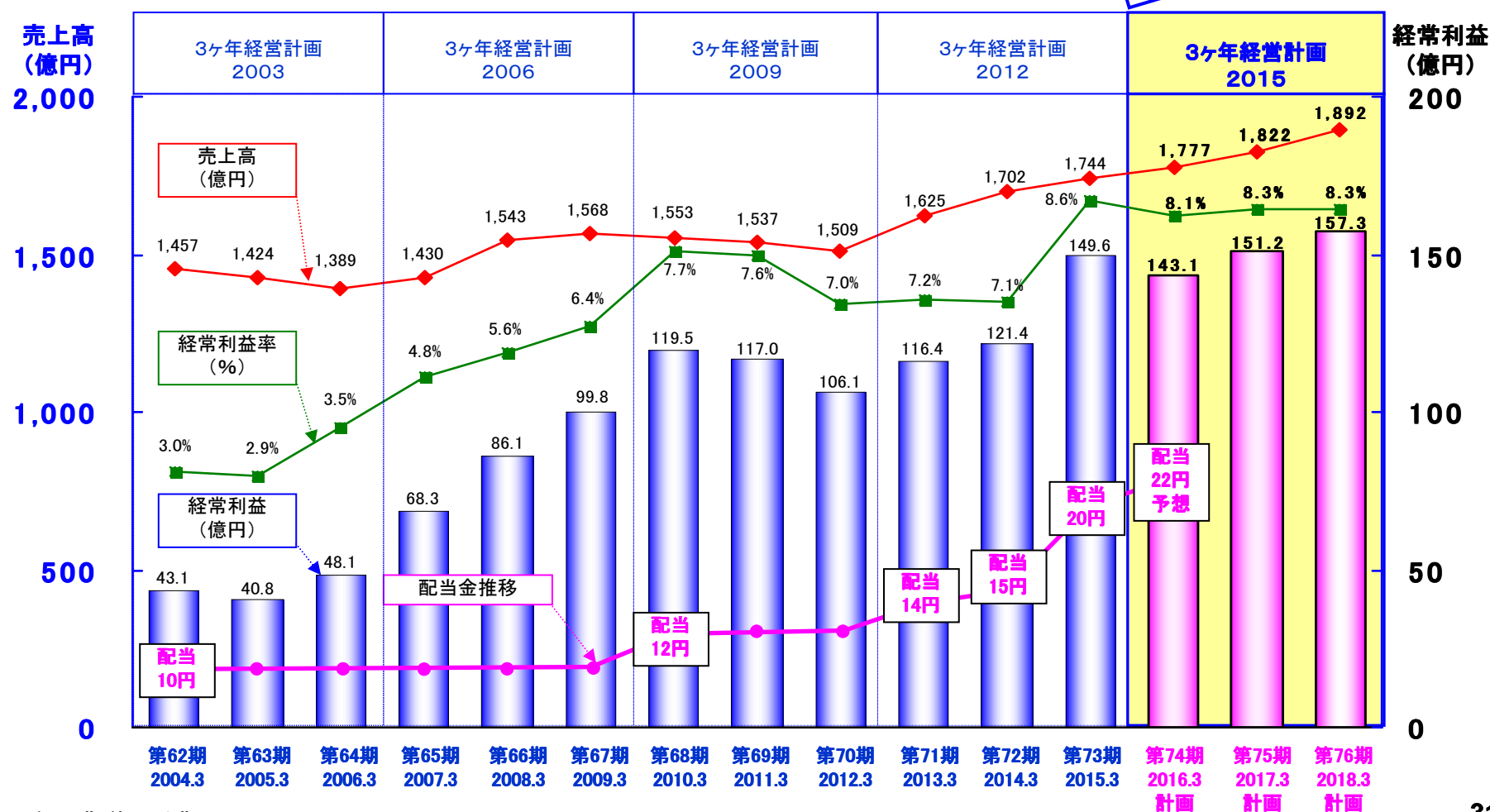
当社は、株主の皆様への利益還元を重要課題と認識し、利益配分については、企業体質強化のための内部留保や配当性向にも配慮しつつ、株主の皆様へ安定した配当を行うことを基本方針としております。



日本電設3ヶ年経営計画2015

現在の高い経常利益率(8%台)を維持し、
売上高を拡大することで持続的成長を目指す

持続的成長



本資料で記述しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後のさまざまなリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は本資料における予想と異なる可能性があることをご承知おきください。

【お問い合わせ】

日本電設工業株式会社 広報部

〒110-8706 東京都台東区池之端1丁目2番23号

TEL: 03-3822-8825

FAX: 03-3822-8960

URL <http://www.densetsuko.co.jp/>